

第57回高分子分析技術講習会 (前期:基礎編)

8月27日(月)・28日(火)

明治大学グローバルフロント・グローバルホール

高分子分析には、一次構造に分布のある高分子化合物の構造解析から高分子材料中の添加剤分析に至るまでの幅広い分析技術が必要とされます。

本講習会では、高分子を分析するための技術に関する講義を前期・後期の2回に分けて行います。前期:基礎編では、高分子分析の初級者を対象として、実用的で基礎的な内容について講義します。



高分子分析概論:

大谷 肇 名古屋工業大学

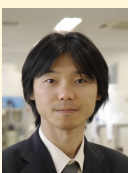
高分子の特性とその解析・評価
素材高分子の分子特性解析
実用的な「高分子材料」の分析



高分子分析のための前処理技術:

佐藤 信之 榊原リサーチセンター

粉碎、溶解、抽出、濃縮・乾燥、分離、加水分解・誘導体化などの各種前処理



ガスクロマトグラフィー及び質量分析法による高分子分析:基礎編

石田 康行 中部大学

熱分解ガスクロマトグラフィー(熱分解GC)の測定条件の決め方
熱分解GCによる共重合組成の分析方法やその測定におけるコスト
反応熱分解GCや熱脱着GCの測定方法
MALDI-MSの原理と測定条件の決め方

こんな方にオススメの内容です

- これから高分子分析を始める方
- 分析法の基礎を身に付けたい方
- 高分子分析技術を向上させたい方
- 高分子分析の幅を広げたい方
- 高分子分析技術を深めたい方

理解を助けるための演習を行います。また、可能な限り個別の質問にもお答えします。



核磁気共鳴分光法による高分子分析:基礎編

押村 美幸 徳島大学

核磁気共鳴法(NMR)とは何か(測定原理)
測定条件とデータ処理
 ^1H , ^{13}C および2次元NMRスペクトルの読み方(帰属の仕方)



高分子の熱分析と熱物性:基礎編

本多 英彦 昭和大学

熱測定装置(DSC, TG, DTA)の基礎
ISO, JIS, 日本薬局方を踏まえた測定条件の決め方
高分子の融解・結晶化と測定結果の関連性



液体クロマトグラフィーによる高分子分析:基礎編

川井 忠智 工学院大学

LCによる高分子の分別の基礎
SECの測定条件と測定の問題点
溶離液グラジエントHPLCによる高分子の組成分別の基礎



赤外分光法による高分子分析:基礎編

長谷川 健 京都大学

フーリエ変換赤外分光法(FT-IR)
基準振動とグループ振動
赤外スペクトルから読み解く高分子“薄膜”の構造

参加者の声(第55回高分子分析技術講習会・前期基礎編:2017年8月)

- 高分子分析について内容のバランスも良く、非常に勉強になりました。
- 全体的に分かりやすかったです。演習問題が理解の良い助けになりました。
- 高分子の取扱いや前処理操作など、実際の分析に入る前段階でどうしたらよいのかと悩むこともあったので、今回の講義がとても参考になりました。
- 非常に興味深い内容でした。トピックスも多くレベルも高めでしたが資料と説明が分かりやすく講義にひきつけられました。熱分解GC、反応分解GCにチャレンジしたいと思います。
- 赤外分光法について全くの素人ですが、大変興味深く聴講させて頂きました。

後期:応用編では、中級～上級者を対象として、より実践的な内容について実際の分析例を交えて講義をします(2019年3月予定)。

詳細・お申込み方法

- 【主催】(公社)日本分析化学会 高分子分析研究懇談会
- 【協賛】(公社)日本化学会 (公社)高分子学会 (予定)
- 【受講料金】高分子分析研究懇談会会員:25,000円, 日本分析化学会および協賛学会会員:30,000円, 会員外:45,000円, 学生:10,000円(受講料はすべて税込みです) 日本分析化学会会員には、維持会員, 特別会員, 公益会員を含みます。特別会員または公益会員の場合は、1名のみ会員扱いとします。なお、納入された受講料の返却は致しませんのでご了承願います。
- 【募集人員】100名
- 【申込締切】2018年8月3日(金)
- 【問合せ先】徳島大院理工 平野 朋広: pacd-koushu@pacd.jp
- 【申込み先】高分子分析研究懇談会ホームページ: <http://www.pacd.jp/>

